



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月1日

上場会社名 トランコム株式会社  
 コード番号 9058 URL <https://www.trancom.co.jp/ir/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 恒川 穰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理グループ 担当 (氏名) 川村 晋一 TEL (052)939-2011

四半期報告書提出予定日 2021年2月5日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無

四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切り捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	113,348	△8.5	6,290	3.2	6,409	6.1	4,421	10.5
2020年3月期第3四半期	123,870	8.8	6,096	17.1	6,041	16.7	3,999	13.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,659百万円 (15.3%) 2020年3月期第3四半期 4,039百万円 (23.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	451.80	450.65
2020年3月期第3四半期	408.77	407.73

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	62,535	41,948	66.5	4,249.46
2020年3月期	59,545	38,250	63.7	3,878.18

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 41,598百万円 2020年3月期 37,945百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	52.00	-	52.00	104.00
2021年3月期	-	55.00	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	149,000	△8.8	7,640	1.0	7,770	4.7	5,270	7.3	538.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	10,324,150株	2020年3月期	10,324,150株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	534,950株	2020年3月期	539,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,785,667株	2020年3月期3Q	9,784,222株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 自己株式に関する情報

当社は、従業員株式所有制度に基づく「株式給付信託（J-E S O P）」及び取締役等に対する株式報酬制度として「株式給付信託（B B T）」が所有する当社株式を四半期連結財務諸表において自己株式として計上しております。したがって、1株当たり四半期純利益又は潜在株式調整後1株当たり四半期純利益、及び1株当たり純資産を算定するための期末の普通株式及び普通株式の期中平均株式数について、「株式給付信託（J-E S O P）」及び「株式給付信託（B B T）」が所有する当社株式を控除しております。なお、2020年12月31日現在において、「株式給付信託（J-E S O P）」及び「株式給付信託（B B T）」が所有する自己株式はそれぞれ39,100株及び41,110株であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染の世界的な拡大により、経済活動の抑制や輸出入の減少など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

一方で、外出自粛など巣ごもり需要による生活必需品の物流需要やネット通販市場は拡大を続けており、当社グループは従業員の健康と安全の確保を最優先として、社会生活や活動の根幹である物流を止めないという使命を持ち、顧客やパートナー事業者と一体となって社会的責任を果たすべく対応いたしました。

このような状況の中、当社グループは、長期ビジョンとして「はこぶ」仕組みの創造を掲げ、広く多くの荷主・物流会社に利用されるプラットフォーム構築の実現を目指しております。この事業構想の核となる物流情報サービス事業の高度化を目的として、次世代DX拠点「TRANCOM Logistics Data LAB」を長野県長野市に新設しました。まずは、各情報センターの事務業務の集約を行い、ペーパーレス化を進めるとともに、更なるサービスレベル向上に向けて、ビッグデータを様々な角度から分析する機能を構築してまいります。

また、トラック輸送の長時間運行抑制が求められる中で、中継輸送や混載輸送など多様な「はこぶ」機能を強化するための拠点開発を進めております。日本の中間地点である袋井市の既存拠点の優位性を活かした、最適な輸配送を提供いたします。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は以下のとおりです。

(トランコムグループの連結経営成績)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率 (%)
売上高	123,870	113,348	△10,521	△8.5
営業利益	6,096	6,290	194	3.2
経常利益	6,041	6,409	368	6.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,999	4,421	421	10.5

(事業セグメント別の経営成績)

(単位：百万円)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率 (%)
ロジスティクス マネジメント事業	売上高	41,905	42,114	208	0.5
	営業利益	2,963	3,587	623	21.0
物流情報サービス 事業	売上高	70,223	59,594	△10,628	△15.1
	営業利益	2,617	2,337	△280	△10.7
インダストリアル サポート事業	売上高	5,561	4,356	△1,205	△21.7
	営業利益	239	124	△114	△48.0
その他	売上高	7,338	8,482	1,144	15.6
	営業利益	394	342	△52	△13.4
連結消去	売上高	△1,158	△1,198	△40	—
	営業利益	△120	△101	18	—
連結合計	売上高	123,870	113,348	△10,521	△8.5
	営業利益	6,096	6,290	194	3.2

ロジスティクスマネジメント事業は、一部拠点の業務縮小はありましたが、前期及び今期新規稼働拠点の寄与に加え、既存拠点での生産性向上、個人宅配部門の物量増加により増収増益となりました。

物流情報サービス事業は、国内貨物輸送需要の減衰により前期と比べ約4割減少していた貨物情報数は回復基調となりました。第3四半期会計期間における貨物情報数は前期比22.6%減少、空車情報数同12.3%増加、成約件数同8.2%減少となりました。適正な人員配置や業務効率の向上、経費削減に継続して取り組んだ結果、第3四半期会計期間においては減収ながら微増益となりました。

インダストリアルサポート事業については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う顧客の生産減や工場閉鎖等の影響を大きく受け、減収減益となりました。

その他に区分される海外拠点においては、2020年1月～9月の業績が連結されております。2019年10月に子会社化したSergent Services Pte Ltdの連結化により売上高は増収しましたが、営業利益においては国内システム部門における新技術習得費用の増加などにより、減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の前連結会計年度末との比較分析は次のとおりであります。

① 資産

流動資産は、現金及び預金が2,529百万円増加、受取手形及び売掛金175百万円増加した事などにより、3,050百万円増加し43,618百万円となりました。

固定資産は、減価償却等により有形固定資産354百万円、無形固定資産が224百万円、それぞれ減少した一方、投資その他の資産が518百万円増加したことにより、59百万円減少し、18,916百万円となりました。これらにより資産合計は、2,990百万円増加し62,535百万円となりました。

② 負債

流動負債は、買掛金が900百万円、未払法人税等が533百万円、それぞれ減少した一方、未払消費税等が508百万円増加したなどにより、579百万円減少し17,765百万円となりました。

固定負債は、128百万円減少し、2,821百万円となりました。これらにより負債合計は、708百万円減少し20,586百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、利益剰余金が3,435百万円増加したことなどにより、3,698百万円増加し41,948百万円となり、自己資本比率は66.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年10月26日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,575	17,104
受取手形及び売掛金	25,189	25,365
商品	39	12
仕掛品	1	2
貯蔵品	18	15
前払費用	615	736
その他	129	381
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	40,568	43,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,112	9,441
減価償却累計額	△4,694	△4,836
建物及び構築物 (純額)	3,418	4,605
機械装置及び運搬具	6,193	6,475
減価償却累計額	△4,687	△5,038
機械装置及び運搬具 (純額)	1,506	1,436
土地	2,991	2,871
リース資産	2,396	2,451
減価償却累計額	△1,540	△1,649
リース資産 (純額)	855	802
建設仮勘定	1,671	418
その他	2,033	2,235
減価償却累計額	△999	△1,247
その他 (純額)	1,033	987
有形固定資産合計	11,477	11,122
無形固定資産		
のれん	892	779
ソフトウェア	1,330	1,323
ソフトウェア仮勘定	356	324
顧客関連資産	457	387
その他	162	160
無形固定資産合計	3,198	2,974
投資その他の資産		
投資有価証券	1,841	2,676
繰延税金資産	699	335
再評価に係る繰延税金資産	—	19
差入保証金	1,566	1,588
その他	209	213
貸倒引当金	△16	△13
投資その他の資産合計	4,300	4,819
固定資産合計	18,976	18,916
資産合計	59,545	62,535

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,500	11,599
リース債務	447	474
未払金	714	756
未払費用	1,342	1,694
未払法人税等	1,324	791
未払消費税等	998	1,507
賞与引当金	643	222
役員賞与引当金	—	24
その他	373	695
流動負債合計	18,344	17,765
固定負債		
リース債務	1,275	1,108
繰延税金負債	96	101
再評価に係る繰延税金負債	11	—
株式給付引当金	257	277
役員株式給付引当金	249	291
退職給付に係る負債	106	100
資産除去債務	576	585
その他	377	358
固定負債合計	2,950	2,821
負債合計	21,294	20,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	1,740	1,758
利益剰余金	36,175	39,611
自己株式	△1,044	△1,037
株主資本合計	37,951	41,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	556
土地再評価差額金	26	△44
為替換算調整勘定	△186	△316
退職給付に係る調整累計額	△11	△9
その他の包括利益累計額合計	△5	185
新株予約権	104	104
非支配株主持分	199	244
純資産合計	38,250	41,948
負債純資産合計	59,545	62,535

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	123,870	113,348
売上原価	115,763	105,053
売上総利益	8,106	8,295
販売費及び一般管理費	2,010	2,005
営業利益	6,096	6,290
営業外収益		
受取利息及び配当金	17	21
持分法による投資利益	31	47
助成金収入	3	228
その他	26	52
営業外収益合計	78	349
営業外費用		
支払利息	75	78
その他	57	152
営業外費用合計	133	230
経常利益	6,041	6,409
特別損失		
支払補償費	25	—
特別損失合計	25	—
税金等調整前四半期純利益	6,015	6,409
法人税、住民税及び事業税	1,820	1,780
法人税等調整額	142	142
法人税等合計	1,962	1,923
四半期純利益	4,052	4,485
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,999	4,421
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	64
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101	390
土地再評価差額金	—	△70
為替換算調整勘定	△106	△148
退職給付に係る調整額	△8	1
その他の包括利益合計	△13	173
四半期包括利益	4,039	4,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,984	4,612
非支配株主に係る四半期包括利益	55	46

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響については、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難な状況にありますが、2022年3月期の一定期間にかけて経済活動が正常化していくとの仮定を置き、当第3四半期連結累計期間で入手可能な外部の情報等を踏まえて検証等を行い会計上の見積り（繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損等）を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益及 び包括利 益計算書 計上額 (注) 3
	ロジステ イクスマ ネジメン ト事業	物流情報 サービス 事業	インダス トリアル サポート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	41,905	70,172	5,550	117,627	6,242	123,870	—	123,870
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	50	11	62	1,095	1,158	△1,158	—
計	41,905	70,223	5,561	117,690	7,338	125,028	△1,158	123,870
セグメント利益	2,963	2,617	239	5,821	394	6,216	△120	6,096

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業及び情報システム開発事業等により構成しております。

2. セグメント利益の調整額△120百万円には、セグメント間取引消去△23百万円、のれんの償却額△35百万円、各報告セグメントに配賦していない全社費用△61百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」において、Sergent Services Pte Ltdの株式を取得し連結の範囲に含めております。

当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において660百万円であります。

なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益及 び包括利 益計算書 計上額 (注) 3
	ロジステ イクスマ ネジメン ト事業	物流情報 サービス 事業	インダス トリアル サポート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	42,107	59,548	4,343	106,000	7,348	113,348	—	113,348
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6	46	12	64	1,134	1,198	△1,198	—
計	42,114	59,594	4,356	106,065	8,482	114,547	△1,198	113,348
セグメント利益	3,587	2,337	124	6,049	342	6,391	△101	6,290

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業及び情報システム開発事業等により構成しております。

2. セグメント利益の調整額△101百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、のれんの償却額△97百万円、が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。